



2024年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年6月12日

上場会社名 株式会社ウエスコホールディングス 上場取引所 東
コード番号 6091 URL <https://www.wescohd.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松原 利直
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理本部長 (氏名) 藤原 身江子 (TEL) (086)-254-6111
四半期報告書提出予定日 2024年6月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年7月期第3四半期の連結業績(2023年8月1日~2024年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年7月期第3四半期	11,950	1.1	775	7.0	964	3.7	618	12.9
2023年7月期第3四半期	11,824	△0.2	725	△8.5	930	△14.9	548	△22.8

(注) 包括利益 2024年7月期第3四半期 799百万円(39.7%) 2023年7月期第3四半期 571百万円(△20.0%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2024年7月期第3四半期	41.97	—	—	—
2023年7月期第3四半期	37.24	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年7月期第3四半期	20,625	16,297	79.0
2023年7月期	19,950	15,697	78.7

(参考) 自己資本 2024年7月期第3四半期 16,297百万円 2023年7月期 15,697百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年7月期	—	0.00	—	16.00	16.00
2024年7月期	—	0.00	—	—	—
2024年7月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年7月期の連結業績予想(2023年8月1日~2024年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,940	2.2	930	4.2	1,137	0.0	705	4.8	47.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 ー社(社名)ー、除外 ー社(社名)ー

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年7月期3Q	14,933,753株	2023年7月期	17,724,297株
2024年7月期3Q	150,055株	2023年7月期	3,008,830株
2024年7月期3Q	14,736,471株	2023年7月期3Q	14,715,679株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。上記業績予想に関する資料は、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な金融引締めに伴う影響や急激な為替変動、物価上昇等により、景気の先行きは依然として不透明な状況にて推移いたしました。

このような経済環境の中、中核セグメントの総合建設コンサルタント事業では、防災・減災対策や老朽化した社会インフラの維持・管理等の国土強靱化の必要性から公共事業関係費が安定的に推移しており、外部環境は堅調に推移しております。

一方で、スポーツ施設運営事業および水族館運営事業のセグメントにおきましては、経済活動の正常化に伴い需要の回復が期待されますが、燃料費等の資源価格の高騰が業績に影響を及ぼしております。

当社グループでは、当連結会計年度である2024年7月期を初年度とする「中期経営計画2024-2026」を策定いたしました。第一次中期経営計画では、事業基盤の再構築を行う期間と位置づけ、事業課題に対する人材戦略、技術戦略、市場戦略を定め、各セグメントにおける主要KPIの目標達成に向けて取り組んでおります。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの売上高は119億5千万円(前年同四半期比1.1%増)となりました。損益面におきましては、営業利益は7億7千5百万円(前年同四半期比7.0%増)となり、経常利益は9億6千4百万円(前年同四半期比3.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億1千8百万円(前年同四半期比12.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ6億7千5百万円増加し、206億2千5百万円となりました。

流動資産については「現金及び預金」が29億5千9百万円増加しております。これは当社グループの主体である総合建設コンサルタント事業の主要顧客である官公庁からの入金が事業年度末である4月に集中するためです。一方、入金および業務の納品完了に伴い「受取手形及び完成業務未収入金」が3億5千6百万円、未請求の債権である「契約資産」が2億8千9百万円それぞれ減少しております。また「有価証券」が6億9千9百万円、「金銭の信託」が4億円それぞれ償還により減少しております。結果として、流動資産合計では前連結会計年度末に比べ10億8千3百万円の増加となりました。

固定資産については、余剰資金運用のための公社債等の売買に伴い「投資有価証券」が4億1千8百万円減少した一方、支社の移転等に伴い、投資その他の資産の「その他」に含めております「敷金」が1千6百万円増加しております。結果として、固定資産合計では前連結会計年度末に比べ4億8百万円の減少となりました。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ7千5百万円増加し、43億2千8百万円となりました。

流動負債については、「未成業務受入金」が6億9千9百万円、「賞与引当金」が9億5千1百万円それぞれ増加した一方、「業務未払金」が2億6千2百万円、「その他」に含めております「未払金」が12億5千4百万円、同じく「その他」に含めております「未払消費税」が1億2千6百万円それぞれ減少しております。結果として、流動負債合計では前連結会計年度末に比べ1千万円の減少となりました。

固定負債については、投資有価証券の時価評価差額が増加したことにより「その他」に含めております「繰延税金負債」が7千9百万円、一部支社の移転に伴い「資産除去債務」が1千3百万円それぞれ増加した一方、「その他」に含めております「受入保証金」が7百万円減少しております。結果として、固定負債合計では前連結会計年度末に比べ8千6百万円の増加となりました。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ5億9千9百万円増加し、162億9千7百万円となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益6億1千8百万円の計上と配当金2億3千5百万円の支払等により「利益剰余金」が3億8千3百万円、投資有価証券の時価評価差額の増加に伴い「その他有価証券評価差額金」が1億8千万円それぞれ増加したことや、自己株式の消却等により「資本剰余金」が7億9千9百万円、「自己株式」が8億3千5百万円それぞれ減少したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想については、2023年9月12日に公表しました連結業績予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,227,773	10,187,443
受取手形及び完成業務未収入金	1,105,985	749,159
契約資産	2,221,242	1,932,134
有価証券	899,812	200,190
金銭の信託	400,000	—
商品	4,097	4,044
原材料及び貯蔵品	22,916	29,714
その他	396,702	259,123
貸倒引当金	△5,753	△5,428
流動資産合計	12,272,777	13,356,380
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,154,990	1,172,341
土地	1,704,435	1,704,435
建設仮勘定	—	3,276
その他（純額）	372,797	345,035
有形固定資産合計	3,232,223	3,225,089
無形固定資産	116,306	102,861
投資その他の資産		
投資有価証券	2,538,074	2,119,306
その他	1,793,560	1,824,579
貸倒引当金	△2,450	△2,450
投資その他の資産合計	4,329,185	3,941,435
固定資産合計	7,677,715	7,269,386
資産合計	19,950,492	20,625,766

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年4月30日)
負債の部		
流動負債		
業務未払金	852,787	590,183
未払法人税等	227,568	317,761
未成業務受入金	387,821	1,086,928
受注損失引当金	5,475	1,244
賞与引当金	—	951,130
その他	2,454,706	970,115
流動負債合計	3,928,358	3,917,363
固定負債		
資産除去債務	80,006	93,484
その他	244,289	317,561
固定負債合計	324,296	411,046
負債合計	4,252,655	4,328,409
純資産の部		
株主資本		
資本金	400,000	400,000
資本剰余金	9,846,179	9,046,246
利益剰余金	6,090,976	6,474,026
自己株式	△879,589	△43,874
株主資本合計	15,457,565	15,876,398
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	240,272	420,958
その他の包括利益累計額合計	240,272	420,958
純資産合計	15,697,837	16,297,356
負債純資産合計	19,950,492	20,625,766

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年8月1日 至 2023年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年8月1日 至 2024年4月30日)
売上高	11,824,518	11,950,305
売上原価	8,884,668	8,821,087
売上総利益	2,939,850	3,129,217
販売費及び一般管理費	2,214,830	2,353,507
営業利益	725,019	775,710
営業外収益		
受取利息	6,561	7,268
受取配当金	45,561	59,584
売電収入	3,818	3,485
受取地代家賃	12,931	10,860
匿名組合投資利益	117,364	89,556
投資有価証券売却益	5,413	13,217
その他	24,119	27,698
営業外収益合計	215,771	211,672
営業外費用		
売電費用	1,674	1,731
賃貸費用	1,592	2,769
匿名組合投資損失	5,485	6,412
投資有価証券売却損	1,044	11,273
その他	264	390
営業外費用合計	10,061	22,576
経常利益	930,728	964,806
特別損失		
減損損失	49,288	—
特別損失合計	49,288	—
税金等調整前四半期純利益	881,440	964,806
法人税、住民税及び事業税	333,426	346,308
四半期純利益	548,013	618,498
親会社株主に帰属する四半期純利益	548,013	618,498

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年8月1日 至 2023年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年8月1日 至 2024年4月30日)
四半期純利益	548,013	618,498
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23,906	180,686
その他の包括利益合計	23,906	180,686
四半期包括利益	571,919	799,184
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	571,919	799,184
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の消却)

当社は、2024年4月22日開催の取締役会決議に基づき、2024年4月30日付で自己株式2,790,544株の消却を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が7億9千9百万円、自己株式が8億3千5百万円それぞれ減少しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて法人税等を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得および消却)

当社は、2024年6月12日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得すること、および会社法第178条の規定に基づき、自己株式の消却を行うことについて決議いたしました。

(1) 自己株式の取得および消却を行う理由

株主還元の実効および資本効率の向上を図るため。

(2) 取得に係る事項の内容

① 取得する株式の種類	当社普通株式
② 取得する株式の総数	600,000株(上限) (発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合4.06%)
③ 株式の取得価額の総額	450,000,000円(上限)
④ 取得期間	2024年6月13日～2024年8月13日
⑤ 取得方法	自己株式取得に係る取引一任契約に基づく市場買付

(3) 消却に係る事項の内容

① 対象株式の種類	当社普通株式
② 消却する株式の数	上記(2)により取得した自己株式の全株式数
③ 消却予定日	2024年8月30日